

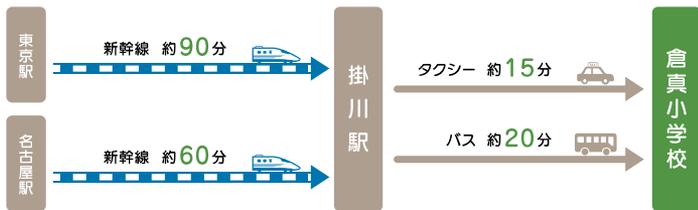
静岡県掛川市の位置



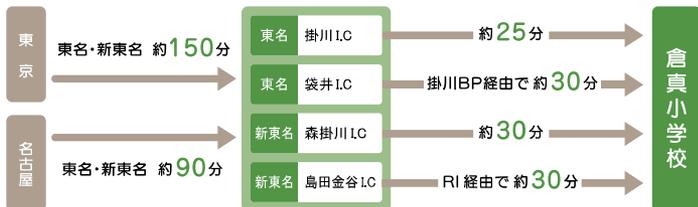
掛川市内 周辺環境



■公共交通機関でお越しの方



■お車でお越しの方



くらみ里山留学

kurami-satoyama.com

〒436-0341 静岡県掛川市倉真3808-1
 倉真地域生涯学習センター 倉真地区まちづくり協議会
 TEL: 0537-29-1252
 (平日9:00~13:00、火曜13:00~17:00)
 kurami@ace.ocn.ne.jp



くらみ里山留学

— 里山留学の手引き —



静岡県掛川市といえば

こんな街

東京と大阪を結ぶ東海道の真ん中に位置する掛川市。新幹線、静岡空港、東名高速道路が走り日本全国からアクセス抜群！一年を通して温暖な気候で雪はめったに降らず、山あり海ありと自然を満喫しながらのんびりゆったり生活できます。また、日本初の木造天守閣として復元された掛川城や国内最大級の「花と鳥のふれあい」が楽しめる掛川花鳥園など観光名所も満載。全国から注目されるまちです。



掛川城天守閣



掛川花鳥園



粟ヶ岳



潮騒橋



掛川大祭



倉真温泉

■ 私たちのふるさと 倉真 (くらみ)

静岡県掛川市倉真地区は掛川市の北東部に位置し、森林が地区面積の約7割を占める中山間地域です。倉真川が地区の中央を南下して流れ、川に沿って約470世帯が散在しています。北部には倉真温泉、粟ヶ岳(市内二番目の標高532m)があり、お茶と水稻が主な産品です。東海道本線・東海道新幹線掛川駅からバス(倉真線)及び東名高速道路掛川ICから車で約25分の便利な田舎です。



■ ご挨拶 / greeting



くらみ里山留学研究部長

原田 淳子

(はらだじゅんこ)

祖父母と両親、そして3人きょうだいの末っ子として倉真で育ちました。大学進学を機に家を出た姉、強いられるわけではありませんが、自然に倉真に残ることを選びました。

夫と結婚し2人の娘がいます。娘たちが倉真小に通っていた時の同級生は10人に満たないクラスでしたが、学年関係なく仲良かったので、卒業した今も先輩や後輩と遊ぶことがよくあります。面倒見の良さや、人見知りしないところは、少人数ゆえの気質だと思います。

多様化した社会の中で、教育や働き方は大きく様変わりしました。でも、親が子を思う愛情はいつの時代もブレず、惜しみなく注がれます。

国の宝である子どもたちを地域全体で想い育む。倉真は親子里山留学受け入れを進めています。興味のある方、ぜひ倉真に遊びに来てください。

■ 私たちの学校 倉真小学校

東に世界農業遺産のシンボル「粟ヶ岳」をのぞみ、中央を倉真川が流れる山あいの静かな農村地域に倉真小学校があります。本校は明治5年に創立された、掛川市内で最も長い歴史を持つ学校です。報徳の教えの発祥地であり、二宮尊徳の弟子として報徳思想の普及に努めた岡田良一郎の出生の地。学校と共に歩んできた歴史と伝統も、地域の住民の誇りとなっています。全校生徒が少ない単学級小規模校だからこそ叶うきめ細かな教育で、子どもたちの多様性と社会性を育みます。



歴史ある
小学校!





■ くらみ親子里山留学とは？ / Introduction

私たちの国は、世界に先駆けて人口減少社会、少子高齢社会を営んでいます。特に地方都市の里山の地域にはその影響が大きく、持続可能な地域社会の暮らしを脅かしています。当地域でも小学校の統廃合問題、耕作放棄地や農業所得の長い低迷で担い手不足等、里山には厳しい実態が顕著に表れています。それを克服するには、難しい現実があり未だ解決方法は見つかありません。しかし、100年に一度の世界的パンデミックがもたらす感染症の恐怖は、同時に新しい社会



へ変わりゆく兆しにも感じられます。

また、DXに代表されるように、社会や家庭生活、教育や働き方の変化は必然です。そして人々の価値観にも変化が現れて、多様性は社会の基本的価値となります。

倉真地区まちづくり協議会は、静岡県令和3年度ふじのくに関係人口創出・拡大モデル創出業務委託を、連携団体の「里山留学 in 静岡」と共に受託し、研究の緒につき実行委員会を組織し、地域内啓発ワークショップや短期体験会等を経てこの「くらみ親子里山留学」の構想をつくりました。格差や少子化社会を引きずりながらコロナ以後の新たな次世代へ移行する中では、子供たちを一人も取り残さない子育て支援及び青少年育成を、都市と山村が支えあって構築することが大切ではないでしょうか。里山地域の人材育成・地域関係人口創出のモデルとなるよう、この構想を具現化していきます。

■ 構想の理念 / Idea Of Concept

地域の、そして国の宝である子供たち。子供たちを育む教育の方針や方法も各家庭で異なります。私たちは、一人ひとりの個性に対応できる多様な選択肢は、今後のひとりづつくりにおいても大切だと考えています。その教育の多様性を実現する支援の1つとして、里山で学べる環境を創出する「里山留学」は、留学される子供たち、地元の子供たち、双方に様々な体験と学びを提供し、問題にも遭遇する中で、心も体も教養も大きく育つ可能性を感じます。

日本で山村留学が生まれて50年、これまで本県が必要としなかった施策ではあるものの、「ここで生きる」を選んできた地域住民が、子供たちへ伝える「ここ

での生き方」は「五感を育む人づくり」と考え、学校でも家庭でもそしてスマホやゲームでも体験できない何かを贈り物にしたいと考えています。私たちは、「古くて新しい里山留学(山村留学)」を導入し、留学される子供たちにも、地域の子供たちにも、そしてそれを支援する地域住民にも、人にやさしい潤いのある人づくり・社会づくりとなるような関係交流を目指します。



■ 留学の方針 / Policy

『ありのままの「くらみの里山」で、学び、育ちましょう』留学生もそして私たちも

- 1 ▶ 留学される小学生と地元の小学生の学びと育ちを応援します。
- 2 ▶ 地域の魅力を活かし、温かな心の通う交流を行うことにより、くらみのファンを育みます。
- 3 ▶ 小学校の廃校阻止という方向は考えず、地域愛に根差した広域のまちづくりに貢献します。
- 4 ▶ 青少年の留学における専門性を絶えず学び、研究を重ねる努力をします。
- 5 ▶ 絶えず将来像を模索しつつ、計画性を持って出来ることから始めていきます。



令和4年3月19日「くらみ里山留学」実行委員会にて承認



■ 留学受入までのプロセス / Process

小学1年生から6年生までの児童が、親子一緒に転居し、掛川市立倉真小学校で義務教育を学びます。

- ・**留学形態**：掛川市に住民票を異動し、基本一年単位で転入。
- ・**留学期間**：基本一年単位ですが、延長も可能。
- ・**留学経費**：留学家庭の個人負担となります。
- ・**住まい**：古民家の空き家をご紹介します。随時見学も可能。

※不登校や発達に凸凹のあるお子様などの専門カウンセラーはおりません。
※留学家庭に様々なサポート支援をご用意しています。詳細はお問合せください。

- 8月 夏の地域体験会開催(リポートレッキング)
- 10月 次年度親子留学生募集スタート
- 11月 学校見学、地域紹介説明会、住まい見学
留学申込書(願書)受付
- 12月 冬の地域体験会開催(ミニ門松づくり)
学校見学、地域紹介説明会、住まい見学
- 1月 学校見学、地域紹介説明会、住まい見学
留学申込書(願書)受付締切、専門家による面談、内定
- 2月 住まい決定・生活相談会
契約書等、関係書類提出
- 3月 転出入手続き(学校・教育委員会との調整)
- 4月 倉真小学校入学



／ 教えてQ&A ／

留学家族に 聞きました!

移住した年 2023年度

家族構成 夫と妻、子供の3人家族

前居住地 愛知県名古屋

何でも聞いて
ください!



子どもの交友関係が飛躍的に広がりました。

Q1. 里山留学の きっかけは?

子どもが都会の便利な生活に慣れていく一方で、父親としては自然の中でいろいろ経験させたいという思いがありました。掛川市は『山里の風景が残っていて、いいところだな』と思い里山留学を調べ始めました。



Q3. 里山留学に関して 大変だったことは?

名古屋でしていた仕事の引継ぎや整理、行政への転居手続きです。



Q2. 里山留学の決め手は 何でしたか?

子どもが倉真で野球をやりたい!と言ったことと、すぐにでも生活が始められそうな貸家を借りられそうだったことです。



Q4. 里山留学して、 始めたことは?

- 1 倉真小グラウンドでのキャッチボールですね。あれダメこれダメという注意書きが何もないことに親子で感動しました!
- 2 自分たちが食べる野菜を育てる畑の準備です。土が粘土質で今も苦労しています(笑)。
- 3 足りない家財道具の収集です。家電製品はほぼ揃っていたので細々したものを揃えました。
- 4 薪ストーブと囲炉裏が珍しく、毎日のように炭をおこして食事を作っていました。
- 5 ゴールデンウィークに倉真の子どもたちと川遊びをしました



Q5. 地域とのつながりは ありますか?

近所の方々とは貸家の家主さんを通じてすぐに知り合うことができました。また、子どもが野球チームに参加し、チームのみんなや学童以外の子どもたちとも遊ぶようになり、つながりが広がっていると感じています。

Q7. 里山留学を機に 変わったことは?

名古屋の小学校に比べて在籍児童数は少ないにもかかわらず、子どもの交友関係が飛躍的に広がったことです。あとは、子どもが帰宅した時に親がいなくても近所の友達と遊んで待っていてくれる、という安心感が生まれました。地域内のネットワーク、顔の見えるお付き合いのおかげだと思っています。

Q6. 倉真(掛川)の魅力は 教えてください!

新鮮な野菜が近くで手に入ることです。購入に限らず、畑で作ることができたり、いただけたり、食を通じて四季を身近に感じられることです。買い物にも、車で15分圏内、食材や生活用品が揃います。県道は意外と朝夕の交通量が多いのですが、県道を少し離れると車も少なく、静かです。私と子どもにとっては、目の前を流れる倉真川で川遊びができることも大きな魅力の一つです。



👍 イイね! 子ども達のサポート体制

くらはみは、教育・子育てや地域交流など、乳児から小学生を支える施設や塾があります。
毎日が自遊(じゆう)研究できるね!地域全体で子育てを支えます!

認定NPO法人 時ノ寿の森クラブ

森の恵みって
すごく偉大なんだね!



時ノ寿の森クラブは、2006年より倉真地区の廃村集落跡を拠点に、未来の子どもたちにとって森林の豊かな環境が欠かせないと信じ、土砂災害の予防、二酸化炭素の吸収など森林の持っている多くの機能が持続可能となるように森林保全活動をしてきました。そして、木材だけでない森林の多面的恵みを利活用することにチャレンジしてきました。

そのナンパーワンは、森のようちえんなど幼児から大人まで森林を体験して学ぶ「時ノ寿学校」ですが、目的は、生きる術を身につけることです。この学校が始まってこれまでに7年間に、社会では多くの出来事が

発生し、様々な分野で人工知能(AI)が実用化され、生活の仕組みは様変わりする一方で、人と人のつながりや自然と人の関係は、薄れていくように思います。子どもも大人も、自然が気づかせてくれる発見や体験は心や体を活性化させ、やる気が湧き、生き生きとしてくるのです。

このような時ノ寿の森クラブの活動は、行政からも企業からも関心が寄せられています。未来のために一刻の猶予もない地球温暖化対策には、世界が一つになって取り組まなければなりません、はじめての一步は、一人一人の行動ではないでしょうか。あなたも一緒に取り組みませんか!



森のキッズの子どもたち



企業と連携した活動

お問い合わせ

認定NPO法人 時ノ寿の森クラブ
掛川市倉真7021
TEL・FAX 0537-28-0082
mail: info@tokinosunomori.com



時ノ寿の
森クラブ
WEB

障がい者就労継続支援B型事業所 きほくのもり★ペンタス

誰もが自分らしく
働けるっていいね!

当事業所は、2016年4月に創設した事業所です。掛川駅から6kmの倉真地域は、自然にも恵まれていますので、里山環境の「場のチカラ(そこにある資源)」で、障がい者に適性のある仕事を創造しています。一面の茶畑からは茶の実拾い、オイル生産の企業とコラボ。苺生産者から箱を折る仕事が委託され、休耕地には綿を栽培し販売。自然の摂理を学びながら、工賃へつなげています。また、地域内の各種団体等からの支援協力を沢山頂いています。自治会や、市内で最古の報徳社の倉真報徳社、外資系製薬工場、そして住民ボランティアの皆様等。恵まれた環境で地域との交流を楽しみながら、毎日仕事に励んでいます。



ぴかっと倉真

大人も一緒になって
楽しむって大事だよ!



私達は、結成11年目になります。老若男女問わず地元が大好きな仲間が集まり、『倉真に住む全ての子ども達が平等に笑顔で楽しめるイベントの協力と提供』や『これからの若い世代が倉真から出たとしてもイベントには故郷に帰って楽しめる風土作り』を目的として行っております。

約30年前と比較すると倉真小学校の全児童数が大幅に減少し、今後も加速していく傾向となっていくと思われれます。しかし、私達は、育てて頂いた地元に戻ってほしい。このまま何もしないで年をとるのだけは避けたいと熱く賛同してくれた仲間と無理せず、やれる範囲で子ども達と楽しんでいます。今年も地域の方とも触れ合う機会を作り、『ちょうど良い田舎 倉真』のアピールに繋がれば幸いです。未来永く私達の活動にご指導、ご協力を宜しくお願い致します。

倉真学童保育所

小学生たちが年齢関係なく仲良く過ごしているのがいい!



倉真学童保育所では、集団生活の場として決まりを守る中で自立心を育て、異年齢の集団生活の中で豊かな人間性をはくむことを目標としています。

【入所基準】 (1)保護者が働いている
(2)保護者が病氣療養中
(3)家族に病氣・障害があり、介護が必要
(4)その他(ご相談ください)

【保育時間】 平日 放課後～午後6時
長期休暇 午前8時～午後6時

【保育料】 入会金1,000円
(1～3年)7,000円/月
(4～6年)5,000円/月

お問い合わせ

倉真学童保育所

掛川市倉真3802-2 TEL 0537-28-0451
見学は随時受け付けています。

☆現在倉真学童保育所では、1年生～6年生まで在籍しており、学年関係なく家庭にいるような雰囲気です。野球やドッジボールなどの外遊び、おもちゃやゲームなどの室内遊び、学校の宿題など、自分で決めた時間で生活しています。



くらみ子育て支援事業所 パンダひろば

自然いっぱいの中で
のびのび遊ぼう!



パンダひろばは幼稚園の跡地を利用している子育て支援事業所です。広い園庭では遊具や砂場遊び、室内では主体的な遊びのために設けられたコーナー遊びや絵本、運動遊びも楽しむ事ができます。また、子育て相談も随時行っている、就園前の0、1、2歳児の親子が利用できる施設です。そして、地域の方たちのご協力を頂いての、お茶摘み体験や年間を通して野菜作りと収穫なども大きな魅力の一つです。パンダひろばは、地域の方たちが立ち上げました。この豊かな自然の中で生きる力を育み、多世代の交流の中で社会性や協調性を育み、子ども時代をのびのびと育ってほしい、親が親として成長し子育てを楽しんでほしいとの願いが込められています。鳥の声、草花の香、山々の緑、五感で自然を感じながら是非、パンダひろばで子育てを楽しんで下さい。

お問い合わせ

くらみ子育て支援事業所
パンダひろば
掛川市倉真3802-2
TEL 0537-28-0546



パンダひろば
Instagram



放課後子ども教室 こども報徳塾

地域全体で子どもの成長を見守っているね。



放課後子ども教室とは、地域の多様な方々の参画を得て、学習やスポーツ・文化活動等に取り組み、子どもたちが地域社会の中で心豊かに健やかに成長できるよう、安全で安心な居場所や交流活動の環境をつくることです。私たちは、放課後子ども教室を倉真ならではのネーミングにしようとして「こども報徳塾」と名付けて、令和2年冬からスタートさせました。

倉真こども報徳塾は、習字と茶道をそれぞれ月2回ずつ、地域の方から習っています。習字は、書くことを楽しむことから筆遣いまで、茶道は掛軸やお花の意味に始まり礼儀作法までと、学校や家では教えてくれないことを学ぶことができます。先生や家族だけでないコミュニティの場が、子ども達の豊かな人間関係と見識を育むことができます。子ども達を受け止める場、一緒に笑って喜ぶ場、時に叱咤激励する場であるこども報徳塾は、これからも子ども達の成長に寄り添っていきたいと思います。



「倉真こども報徳塾」全学年希望者対象

※学年別時間制有り

◎習字：第2・4月曜日/14:30～16:30
◎茶道：第1・3木曜日/14:30～16:30

お問い合わせ

放課後子ども教室「倉真こども報徳塾」

掛川市倉真3808-1
(倉真地域生涯学習センター内)
TEL 0537-29-1252
mail: kurami@ace.ocn.ne.jp

倉真野球少年団

野球を通じた他校との
交流も楽しいね!



倉真単体のチームではなく、日東、和岡岡さんとの3チームで結成された合同チームになって3年目がスタートしました。学校や学年関係なく、子ども同士がとても仲良く、野球が好きで休憩時間など、無邪気な表情で子どもらしくワイワイ言いながら楽しんでいます。平日はなかなかとれない親子の時間を、野球を通じ絆を深め、共に成長していける貴重な時間を過ごしています。野球というスポーツ少年団活動の中には、子どもにとって必要なことがたくさん詰まっていると感じます。励まし合い、支え合い、ともに目標である「県大会出場」を目指しています。倉真のチームは、とにかく明るく大好きな野球を通して一歩ずつ成長しているメンバーです。強豪チーム相手でも、最後まで諦めないチーム作りを目指し、『掛川No.1楽しい野球チーム!』を目標に笑顔で頑張っています。見学・体験、いつでもOK、気軽に遊びに来てください!



お問い合わせ

倉真野球少年団

令和6年度父母会会長 戸塚 TEL 090-4794-0372